

令和4年度「重点目標」に対するこれまでの取組に対する成果

【重点目標①】実習中の事故防止のための安全教育に努める。

今年度目標値 インシデント数：0

今年度の結果 インシデント数：1

⇒ 手鏡の破損：1件

【重点目標②】国家試験合格率の向上を目指す。

今年度目標値 合格率：100%

今年度の結果 合格率：95%

【重点目標③】県内医療機関等への就職率の向上を図る。

今年度目標値 県内就職率：85%

今年度の結果 県内就職希望者の割合：80.9%

就職希望者21名中 県内希望17名 県外希望4名

【重点目標④】推薦入試への応募者の増加を図り、入学者数増を目指す。

今年度目標値 推薦入試応募者：30名

今年度の結果 推薦入試応募者：32名

【重点目標⑤】自己研鑽に取り組んだ職員

今年度目標値 自己研修達成：100%

今年度の結果 自己研修達成：100%

全教務が参加予定の研修会にすべて参加した

令和4年度 学校評価「重点目標」について【最終評価】

① 今年度の重点目標の達成の度合いはどの程度だと思いますか。

※つぎの基準で評価してください。

A：達成	B：ほぼ達成
C：やや不十分	D：不十分

A=4、B=3、C=2、D=1 として計算したときの平均値

令和4年度重点目標		評 価
1	臨地臨床実習において、事故防止のための安全教育に努めるとともに、同じ内容のインシデントをなくすように努める。	3.7 A 昨年 2.7
2	患者等に対し安全な歯科衛生の技術が提供でき、科学的思考と主体的実践能力を備えた人間性豊かな人材を育成し、国家試験合格率100%を目指す。	4.0 A 昨年 3.4
3	秋田県の歯科医療の充実を図るため、県内医療機関等への就職率の向上を図る。	3.9 A 昨年 3.9
4	少子化により入学希望者の減少が予測される。学校HPを充実させ、SNSによる情報発信を積極的に行い、推薦入試への応募者の増加を図る。	4.0 A 昨年 4.0
5	業務改善に取り組み、研究や研修会参加などの教員が増えることで、各自が目的をもって取り組める職場を目指す。	4.0 A 昨年 4.0

② 今年度の重点目標に対する取組で良かった点、不十分な点を具体的に上げて下さい。

- ・ 全体的に目標に達している。
- ・ 学校見学会では交通費支給としてクオカードを配布し参加者の負担を軽減できた。
- ・ W e b 研修に積極的に参加し教養を深めた。

③ 来年度に向け、目標達成のため効果があると思われる取組があればお書き下さい。

- ・ 県内医院の入学時の推薦と給与の差を縮める。
- ・ リーフレットの配布により歯科衛生士の職業を知ってもらう（小・中・高校生に、6月、11月など歯科に関連のある月に周知するのは効果的ではないか）。

④ 今年度の重点目標の他に、来年度重点的に取り組んだら良いと思われることがあればお書き下さい。

(特に意見はありませんでした)

令和4年度「学校評価」自己評価集計結果【最終評価】

評価分野	番号	学校が設定する評価項目	A : 適切 B : ほぼ適切 C : やや不適切 D : 不適切				A = 4 B = 3 C = 2 D = 1 平均値	昨年平均
			4段階評価					
1 教育理念・目標	1	理念・目標・育成人材像は定められているか (専門分野の特性は明確になっているか)	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
	2	社会のニーズを踏まえた将来構想を抱いているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
	3	理念・目標・育成人材像等は学生や保護者に周知されているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
	4	各学科の教育目標、育成人材像は、職業領域のニーズに向けて方向付けられているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
2 学校運営	5	学校の設置目的に沿った運営方針が策定されているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
	6	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
	7	運営組織や意志決定機能は規程等において明確化され、有効に機能しているか	Ⓐ	B	C	D	3.9	3.9
	8	人事・給与に関する制度は整備されているか	A	Ⓑ	C	D	3.0	3.0
	9	教務・財務の意志決定システムは整備されているか	Ⓐ	B	C	D	3.7	4.0
	10	各職業領域の法を遵守し、公平・公正に業務に従事するような体制が整えられているか	A	Ⓑ	C	D	3.4	3.6
	11	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
	12	情報システム化等による業務効率化が図られているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
3 教育活動	13	教育理念に沿った教育課程の編成がなされているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
	14	教育理念・育成人材像や職業領域のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
	15	カリキュラムは体系的に編成されているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	3.9
	16	実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発等が実施されているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
	17	病院・診療所などの管理者・指導者等からの意見を聞き、カリキュラム運営の参考にしているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
	18	関連分野において、実践的な職業教育が体系的に位置づけられているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
	19	授業評価の実施・評価体制はあるか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
	20	成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
	21	人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	3.9
	22	職業領域からの優れた講師の確保などマネジメントが行われているか	Ⓐ	B	C	D	3.9	4.0
	23	職員の能力開発のための研修等が行われているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0

評価分野	番号	学校が設定する評価項目	A : 適切 B : ほぼ適切 C : やや不適切 D : 不適切				A = 4 B = 3 C = 2 D = 1 平均値	昨年平均
			4段階評価					
4 学修成果	24	就職率の向上は図られているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
	25	資格取得率の向上は図られているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
	26	退学率の低減は図られているか	A	Ⓑ	C	D	3.3	3.7
	27	卒業生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	A	Ⓑ	C	D	3.4	3.6
	28	卒業生のキャリア形成への効果を把握し学校教育活動の改善に活用されているか	A	Ⓑ	C	D	3.4	3.6
5 学生支援	29	就職に関する支援体制は整備されているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
	30	学生相談に関する体制は整備されているか	Ⓐ	B	C	D	3.7	3.7
	31	学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	Ⓐ	B	C	D	3.9	4.0
	32	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	A	Ⓑ	C	D	3.4	3.7
	33	学生の生活環境への支援は整備されているか	Ⓐ	B	C	D	3.9	4.0
	34	保護者と適切に連携しているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
	35	卒業生への支援体制はあるか	Ⓐ	B	C	D	4.0	3.9
36	高校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか	Ⓐ	B	C	D	3.7	3.7	
6 教育環境	37	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	Ⓐ	B	C	D	3.7	3.9
	38	学内外の実習施設について、十分な教育体制を整備しているか	Ⓐ	B	C	D	3.9	4.0
	39	防災に対する体制は整備されているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
7 学生募集	40	学生募集活動は適正に行われているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
	41	学生募集活動において教育成果は正確に伝えられているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
8 財務	42	中長期的に学校の財務基盤は安定しているか	A	Ⓑ	C	D	3.4	3.4
	43	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
	44	財務について会計監査が適正に行われているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
	45	財務情報公開の体制整備はできているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
9 法令等の遵守	46	法令、専修学校設置基準等の遵守と運営がなされているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
	47	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	Ⓐ	B	C	D	3.7	4.0
	48	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
	49	自己評価結果を公開しているか	Ⓐ	B	C	D	4.0	4.0
自由記述欄								